



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月24日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6807 URL <http://www.jae.co.jp>
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 秋山 保孝
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青木 和彦 (TEL) 03-3780-2752
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	60,444	10.1	3,941	40.0	3,640	59.3	2,529	79.5
24年3月期第2四半期	54,892	△2.6	2,815	△29.5	2,285	△34.0	1,409	△30.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,698百万円(628.7%) 24年3月期第2四半期 233百万円(△65.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	27.92	27.91
24年3月期第2四半期	15.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	126,217	62,597	49.5
24年3月期	115,101	61,377	53.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 62,521百万円 24年3月期 61,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	15.7	9,000	38.0	8,000	38.7	5,000	54.7	55.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	92,302,608株	24年3月期	92,302,608株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,711,863株	24年3月期	1,710,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	90,591,471株	24年3月期2Q	90,597,729株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中であり、あります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P 3
3. 四半期連結財務諸表	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
四半期連結損益計算書	P 6
四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 7
(4) 継続企業の前提に関する注記	P 8
(5) セグメント情報等	P 8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の世界経済は、先進諸国においては、欧州の債務危機など財政問題を抱え景気回復の糸口が見えず、新興国においても先進国経済の影響を受け、輸出減や設備投資、個人消費の低迷により成長が鈍化しました。また、わが国経済も長引くデフレから脱却できず、株式市場の低迷や為替も1ドル70円台後半の水準が続くなど、世界経済は極めて不安定かつ不透明な状況下で推移しました。

一方、当社グループの関連するエレクトロニクス市場は、スマートフォンやタブレットPCなどの成長機器や自動車関連分野が堅調に推移しましたが、ノートPC、薄型テレビの需要低迷や新興国における設備投資関連分野の需要減に加え、長期化する円高の影響から市場全体は総じて厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは主力のコネクタ事業において、スマートフォンやタブレットPCなどの成長機器や自動車分野などの成長市場を中心に積極的なグローバルマーケティングと新製品開発活動を展開し、受注・売上の拡大を図るとともに、生産増強投資を進める中で、内製化・自動化への取組み強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は604億44百万円（前年同期比110%）、利益面においては、営業利益39億41百万円（前年同期比140%）、経常利益36億40百万円（前年同期比159%）、四半期純利益25億29百万円（前年同期比180%）と増収・増益とすることができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、新製品生産用設備の取得による有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ111億16百万円増加の1,262億17百万円となりました。

負債は、生産増による仕入債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ98億96百万円増加の636億20百万円となりました。

純資産は、主として四半期純利益の計上、配当金の支払により前連結会計年度末に比べ12億19百万円増加の625億97百万円となり、自己資本比率は49.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権や棚卸資産の増加によるマイナス要因はあったものの、四半期純利益、減価償却費の計上や仕入債務の増加により124億3百万円のプラス（前年同四半期61億52百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産取得による支出により162億40百万円のマイナス（前年同四半期73億72百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主として借入金の約定返済により27億46百万円のマイナス（前年同四半期20億46百万円のマイナス）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ68億72百万円減少の175億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想（通期）及び配当予想（期末）につきましては、平成24年4月25日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,517	17,649
受取手形及び売掛金	23,552	29,521
たな卸資産	9,756	12,086
繰延税金資産	2,014	2,011
その他	3,668	4,283
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	63,475	65,518
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,272	17,048
機械装置及び運搬具（純額）	12,668	21,321
工具、器具及び備品（純額）	4,309	5,699
土地	5,264	5,252
建設仮勘定	4,379	3,909
有形固定資産合計	43,894	53,232
無形固定資産	1,934	1,882
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,890	2,895
その他	3,041	2,825
貸倒引当金	△135	△135
投資その他の資産合計	5,796	5,585
固定資産合計	51,625	60,699
資産合計	115,101	126,217

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,300	33,191
短期借入金	6,616	6,507
未払法人税等	1,007	841
取締役賞与引当金	70	50
その他	6,864	9,563
流動負債合計	37,858	50,153
固定負債		
長期借入金	10,588	8,399
退職給付引当金	4,959	4,789
その他	317	278
固定負債合計	15,865	13,467
負債合計	53,723	63,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,439	14,439
利益剰余金	41,760	43,836
自己株式	△1,231	△1,232
株主資本合計	65,658	67,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	256	195
為替換算調整勘定	△4,637	△5,408
その他の包括利益累計額合計	△4,381	△5,212
新株予約権	100	75
純資産合計	61,377	62,597
負債純資産合計	115,101	126,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	54,892	60,444
売上原価	43,643	47,958
売上総利益	11,248	12,486
販売費及び一般管理費	8,432	8,545
営業利益	2,815	3,941
営業外収益		
受取利息	15	18
受取配当金	124	219
その他	51	87
営業外収益合計	191	325
営業外費用		
支払利息	57	55
固定資産除却損	130	467
為替差損	509	66
その他	24	37
営業外費用合計	722	626
経常利益	2,285	3,640
税金等調整前四半期純利益	2,285	3,640
法人税、住民税及び事業税	910	1,113
法人税等調整額	△34	△2
法人税等合計	876	1,110
少数株主損益調整前四半期純利益	1,409	2,529
四半期純利益	1,409	2,529

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,409	2,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	△60
為替換算調整勘定	△1,087	△770
その他の包括利益合計	△1,176	△831
四半期包括利益	233	1,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233	1,698
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,285	3,640
減価償却費	5,533	6,066
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△182	△159
受取利息及び受取配当金	△140	△237
支払利息	57	55
為替差損益(△は益)	47	△0
固定資産除却損	130	467
売上債権の増減額(△は増加)	△767	△6,257
たな卸資産の増減額(△は増加)	△400	△2,455
仕入債務の増減額(△は減少)	418	10,207
その他	△88	2,375
小計	6,894	13,700
利息及び配当金の受取額	112	237
利息の支払額	△57	△57
法人税等の支払額	△810	△1,477
法人税等の還付額	14	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,152	12,403
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△50
定期預金の払戻による収入	—	44
有形固定資産の取得による支出	△6,987	△16,002
有形固定資産の売却による収入	9	54
投資有価証券の取得による支出	△32	△1
その他	△362	△284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,372	△16,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,594	△2,294
配当金の支払額	△452	△452
その他	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,046	△2,746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△419	△288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,686	△6,872
現金及び現金同等物の期首残高	19,996	24,471
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,310	17,599

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	42,842	5,437	6,127	484	54,892	—	54,892
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	3,875	94	859	△87	4,743	△1,927	2,815

(注)1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,927百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	50,689	2,902	6,368	484	60,444	—	60,444
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	4,945	△34	990	△61	5,839	△1,898	3,941

(注)1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,898百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。